

クーリエ：最高機密の運び屋（2020）

THE COURIER

メディア 映画
ジャンル サスペンス ドラマ
製作国 イギリス／アメリカ
色彩 Color
時間 112分
初公開日 2021/09/23
公開情報 キノフィルムズ
映倫 G

【キャッチコピー】

世界の運命は、一人のセールスマンに託された。

【解説】

米ソ冷戦下に発生した“キューバ危機”に際し、ごく平凡な英国人セールスマンが核戦争の回避に大きな役割を果たしていたという驚きの事実を「イミテーション・ゲーム／エニグマと天才数学者の秘密」「ドクター・ストレンジ」のベネディクト・カンバーバッチ主演で映画化した緊迫の実録スパイ・サスペンス。共演はメラブ・ニニツェ、レイチェル・ブロズナハン。監督は「追想」のドミニク・クック。

米ソの軍拡競争が激しさを増していた冷戦時代。米英の諜報機関であるC I AとM I 6が一人の男に接近する。彼の名はグレヴィル・ウィン。東欧諸国に工業製品を卸す平凡な英国人セールスマンだった。しかし、それ故にあるミッションの適任者として白羽の矢が立ったのだった。そのミッションとは、仕事と称してモスクワに赴き、ソ連側の情報提供者であるペンコフスキー大佐に接触して機密情報を持ち帰るというものだった。スパイとはまったく無縁だったにもかかわらず、成り行きで渋々ながらも情報の運び屋となったウィン。ペンコフスキーとの間で危険な情報の受け渡しを繰り返す中で、図らずも信頼関係を築き、友情をも育んでいくのだったが…。

【クレジット】

監督	ドミニク・クック	Dominic Cooke
製作	アダム・ア克蘭ド	Adam Ackland
	ベン・ブラウニング	Ben Browning
	ベン・ピュー	Ben Pugh
	ロリー・エイトキン	Rory Aitken
製作総指揮	ドミニク・クック	Dominic Cooke
	トム・オコナー	Tom O’Connor
	ジョシュ・ヴァーニー	Josh Varney
	アシュリー・フォックス	Ashley Fox
	グレン・バスナー	Glen Basner
	アリソン・コーエン	Alison Cohen
	ミラン・ポペルカ	Milan Popelka
	リア・クラーク	Leah Clarke
	ベネディクト・カンバーバッチ	Benedict Cumberbatch
	トム・オコナー	Tom O’Connor
脚本	トム・オコナー	Tom O’Connor
撮影	ショーン・ボビット	Sean Bobbitt

プロダクションデザイン	スージー・デイヴィーズ	Suzie Davies	
衣装デザイン	キース・マッデン	Keith Madden	
編集	タリク・アンウォー	Tariq Anwar	
	ギャレス・C・スケイルズ	Gareth C. Scales	
音楽	アベル・コジェニオウスキ	Abel Korzeniowski	
出演	ベネディクト・カンバーバッチ	Benedict Cumberbatch	グレヴィル・ウィン
	メラブ・ニニツゼ	Merab Ninidze	オレグ・ペンコフスキー (アレックス)
	レイチェル・ブロズナハン	Rachel Brosnahan	エミリー・ドノヴァン (ヘレン)
	ジェシー・バックリー	Jessie Buckley	シーラ
	アンガス・ライト	Angus Wright	ディッキー